

監修
長野雅弘
山本直美
やまがたてるえ
高濱正伸
信田さよ子

お母さんも娘も幸せになる

女の子の 育て方

3~12歳の娘との親子関係、
思春期の心と体、学力の伸ばし方



「娘にイライラ」で
もう悩まない!!

ママ&娘の
声満載!!

お母さんも知らない

「娘の本音」大公開!!

“小4の壁”をどう乗り越える!?

母vs娘 誌上バトル

女の子の学力UPのために親ができること

モンテッソーリ教育って何がすごいのか?

娘の教育方針は、母親がひとりで入塾や中学受験などを決めるケースがよく見られます。しかし「夫には何を言っても無駄」と疎外すると、万が一、成績が下がったり受験を失敗したりしたときに、「お前のせいだ」「あなたが無関心だからよ」などと、責任をなすりつけ合うことになりかねません。

夫婦で教育方針が違っていると意見を合わせるが大変ですが、共通しているのは「娘に幸せになってほしい」という思いのほです。男性は、うわさやママ友の話などの根拠に乏しい情報や、母親の感情論には共感しづらいものです。夫と話すときは、裏付けのあるデータを提示して、論理的に話しましょう。

母親主導ではなくても、母親の気持ちや安定していることが、娘の教育にとって一番重要です。

娘の教育方針は
母親主導が正解？

×
NG



情報を鵜呑みにして
母親の一存で決めない

ママ友の話やインターネットで得た情報に左右されて、その場の感情だけで話すと、夫は「じゃあ勝手にすれば?」と聞く耳を持たなくなることも。

○
OK

教育方針を
夫婦で話し合う!



娘のためによいと思う進路はなにか、そのためにはどんな環境で教育を受けさせたいか、今の経済状況で無理はないかなど、お互いの考えを共有して話し合っ。



「勉強しなさい!」と言っても効果ナシ

娘の学力UPのために お母さんができること

勉強するよう声をかけても、知らん顔して自分の世界に入っていたり、反抗的な言動をとったり。娘が自ら勉強に取り組むために、母親に何ができるのでしょうか。



「お母さんだからできる!」
女の子の算数力の伸ばし方

女の子を育てるうえでの注意点もあげながら、算数が得意な子と算数が苦手な子の特徴を解説。算数が得意になるために親ができるアイデアも豊富に紹介。(東洋経済新報社)



「花まる学習会」代表
高濱正伸先生

お話を聞いたのは
東京大学・東京大学大学院修士課程修了。1993年、「思考力」「国語力」「野外体験」を重視した小学校低学年向けの学習塾「花まる学習会」を設立。「お母さんのための「女の子」の育て方」(実務教育出版)など子育てや教育関連の著書を多数持つ。

高学年にやっておきたいこと

1 「外の師匠」を見つける

親の言うことを生理的に受けつけない年頃なので、親でもきょうだいでもない「外の師匠」を見つけましょう。ピアノやスポーツなど習い事の師でもかまいません。いい先生は「わかったフリ」を見逃さず、メンタル面も鍛えてくれます。



塾に行くなら集団？ 個別？

課題がはっきりしている場合は個別指導。「成績を上げたい」など目的が漠然としているなら、集団指導の塾で相性のいいところを。

この時期に、家庭でできることは？

学校や塾で教わってきたことを、自分の言葉で説明させる習慣をつけておくと、復習になります。また、ポジティブな言葉をかけて肯定したり、家族旅行などでリラックスさせたりと、娘が安心できる環境づくりをすることが何よりも大切です。

低学年までにやっておきたいこと

1 基礎体力と粘り強さをつける

毎日机に向かって勉強をするには、基礎体力や、やり遂げる力が必要です。外遊びや、スポーツなどの習い事で、体力を養い、やりとげる経験を積みましょう。

2 よい行動を可視化してほめる

カレンダーに目標を書き、その通りにできたときは思いきりほめましょう。ただし低学年はまだ、楽しいことを優先してしまうこともあるので、気長に見守りましょう。

3 漢字は泣いてでもやらせる

漢字を知らないと、国語以外の教科でも、問題が読めないなど支障をきたします。書き取りの努力を重ねることで必ず身につくのが漢字です。忍耐と達成感を味わえば、ほかの科目の勉強にも生かせるでしょう。



2 得意なことを見つける

この時期に「できない」「苦手」とネガティブな気持ちを持ってしまうと、その後も引きずります。「これなら負けない」と思える得意科目がひとつあれば、「自分はできる」という自信が付き、苦手科目の克服にもつながります。

3 復習ノートを作る

できなかった問題を紙に書き写し、解答と解き方のプロセスを丁寧に書きます。間違えた理由やポイント(補助線を引けなかったなど)も書いて、ファイルに綴じましょう。何日か後にもう一度同じ問題に取り組み、間違えたら数日後に再トライ。正解したらファイルから外します。繰り返すうちに苦手な問題が減ります。

受験するしないにかかわらず

ゴールデンエイジは学びどき!!

ゴールデンエイジと呼ばれる小学校高学年は、理解力や吸収力が高まり、勉強に打ち込むのにぴったりな時期。中学受験をしない場合でも、しっかり勉強しておく、その後の伸びに大きくかかってきます。

女子にありがち! 「じつは勉強がわかっていなかった」は小4で判明!



学校では...

「わかったフリ」で優等生を演じた結果、学習内容が概念的になる小4以降でついていけなくなり、勉強に苦手意識を持つ原因にも。



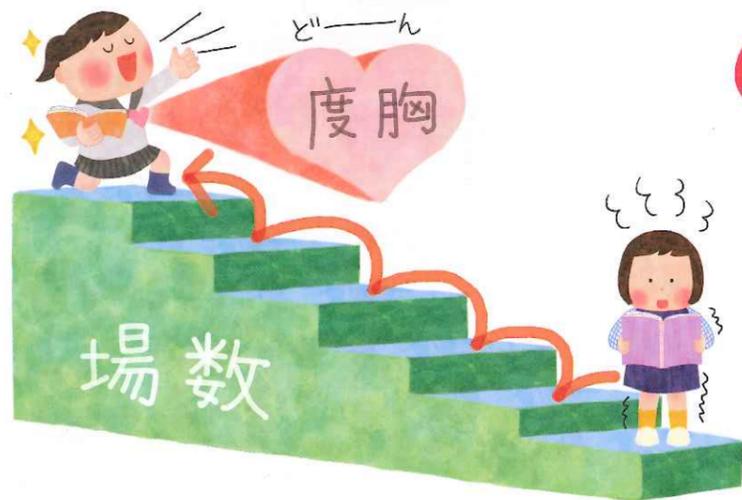
家では...

「いい子のフリ」のツケが小4以降に出てくる

第一子の育児は初めてのことが多く、親はつい口を出しがちです。しかし、親に先回りされることに慣れた娘は、自分で考える力が育ちにくくなります。その反面、まわりの評価を気にするので、授業内容について、わかったフリをすることがあります。小学校4年生ごろに急に勉強ができなくなるのは、じつは「わかったフリ」のツケが表面化しただけかもしれません。

高学年は吸収力がアップ 思考力を鍛えて

しかし、そこから立ち直る強さが女の子にはあります。友だちにつられて塾に行くのもOK。理由はどうあれ、理解力や吸収力が高いこの時期に、いい先生に出会って苦手なポイントを克服できれば、着実に挽回できます。



発表が苦手！

場数を踏めば度胸がつく！
中学生で
ガラッと変わる子もいる

レポートが苦手

家庭で、事件などに
問題意識を持つ訓練を



作文が苦手！

日記や手紙などで
本音を書く練習を

いい本をたくさん読んで
文章力の土台作り



親は絶対に
のぞいちゃダメ！

アクティブラーニングの時代なのに……

発表・レポート・作文が得意になるには？



アクティブラーニング(主体的な学習)が重要視されている昨今。国語は得意だけれど、自分の考えを発表したり、レポートや作文を書いたりすることが苦手な女の子におすすめの勉強法をお教えます。

発表やレポート力は
家での会話で訓練を

女の子は一般に国語力や会話力に長けていると言われる一方で、自分の意見を主張したり、集団で議論したりすることが苦手な傾向があります。相手や周囲からどう思われるかを気にして自己主張ができない場合が多いのですが、それは言い換えれば、共感力や協調性があるから。それ自体は悪いことではありません。とはいえ、主体的に学習してほしいのも親心。人前で発表したり、議論したりすることは、場数をこなせば、少しずつできるようになります。レポートについては、そもそも問題意識がなく、何を書いているかわからない、という子がほとんど。テレビでニュースを見たときなどに、「どう思った？」と親子で感想を話し合つところから始めるというでしょう。

作文は「ほめられたい」と
思うとうまくいかない

作文は本来、自分が書きたいことを書くものですが、女の子はつい、「ほめられたい」という意識が先に立ってしまい、事実だけを書き連ねた「うりました」ばかりの作文になってしまうったり、苦手意識を持ったりすることがあります。その殻を割って本音を出せるようになれば、女の子もすらすらと文章が書けるようになります。たとえば、友だちへの手紙や日記に親の愚痴や本音を書いたり、こっそり小説や詩などを書いたりしているのなら、文章力はおのずとつくでしょう。また、ふだんから本をたくさん読んでいれば、文章力の土台がつけられます。マンガでもかまいません。ふりがながない本やマンガであっても、前後の文章から読み方を推測する力が鍛えられます。

わからない
ところをそのまま
にしない

とにかく
手を動かす

粘り強い
(集中力がある)

いい指導者が
ついている



理数系女子の共通点

問題がわからないときに、「答えは絶対に言わないで!」と言ったり、たとえ答えが出て、「ほかの解き方を考えてやる」と食い下がったりする負けず嫌いな子に、算数好きが多いです。頭の中だけで考えるのではなく、図や表を書くなど、とにかく手を動かすのも特徴です。

「できる」と「わかる」には大きな差があります。ただ答えを出すのではなく、「違う解き方もあるのでは」と試行錯誤しながら、ひたすら考える子は、算数力が伸びます。考えること自体を楽しんでいて、論理的思考力が育っているとと言えます。

一般に男の子は算数に強いと言われ、問題をつくるセンスを生まれながら持っている子が多いでしょう。兄がいる女の子はブロックや図鑑にふれる機会が多いせいか、理数系が伸びやすい印象です。

そもそも女の子は算数のように論理的なものが苦手な傾向があります。しかし、コミュニケーション能力や人間力と合わせて、論理的思考力も、娘の将来のために養ってあげたい能力です。遊びで楽しく伸ばすのも手です。

女の子は苦手な子が多い？

娘の算数力を伸ばすには？

「女の子は理数系が苦手」というのは思い込み？ 娘が理数系を嫌いになってしまうのは、お母さんの態度に原因があることも。小学生のうちに苦手を克服しましょう！

理系ママの
NGワード



なんで
こんな問題も
わからないの？

その算数を早く
終わらせれば
遊べるでしょ!

文系ママの
NGワード



母親が娘を算数ギライにさせる？

母親が文系だろうが理系だろうが、気づかぬうちに娘が算数ギライになるようなNGワードを口にしていることが……。

概念的な学習が多くなる4年生ごろに、突然「算数キライ」とならないように、低学年のうちにしっかりと娘の学習を見ておきましょう。スピードや正答率ではなく、どれだけ本気になって取り組めるかが、算数好きになるために重要です。「まじめにやっているか」ではなく、「おもしろさや達成感を得ているか」に注目してください。思春期には、「嫌いなものはとことん嫌い!」となるので、その前に手を打ちましょう。

国語が得意なのに、算数の文章題が苦手な子がいます。算数の文章題は、書かれていることを一字一句読み落とさない「精読力」が必要だからです。文章題と同じく「考える力」を求められる図形問題は、図形が頭の中で映像化できるかがカギ。小3までにそれができれば、その後の算数の内容も頭に入るでしょう。

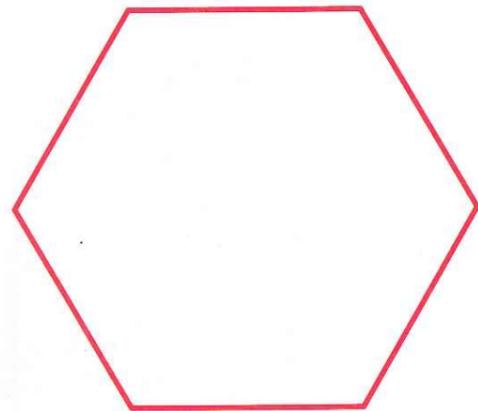
勉強をしつかり見て
達成感をチェック

高学年向け

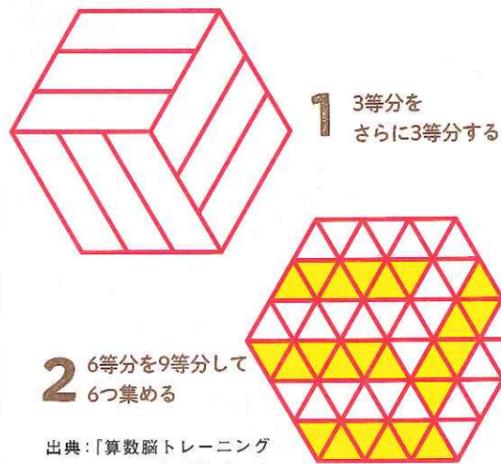
論理的思考力や、答えにつながるイメージや発想をする「見える力」、答えが出るまで忍耐強くいろいろな方法を試す「意志力」などが鍛えられます。

問題 3

正六角形の大きなクッキーを9人で分けます。けんかにならないように、食べる量が等しくなる切り分け方を考えてください。



ヒント 切ってできる形ではなく、切り方を考える過程に意味があります。答えの例を下に示しますが、ほかにも考えられます。



1 3等分をさらに3等分する

2 6等分を9等分して6つ集める

出典：「算数脳トレーニング パパが楽しめば子も伸びる!!」

問題 1

あるクラスに夏休みの宿題プリントを配ります。全員のプリントをコピーしきったところ、全部で961枚になりました。

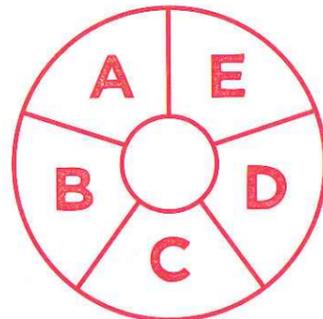
このクラスは何人で、1人に何枚のプリントが配られるのでしょうか。クラスは1人でも、961人でもありません。

ヒント 全プリント数=クラスの人数×1人あたりの枚数から961を割り切る数字を考えます。2、3、5……と割れず、 $30 \times 30 = 900$ から、それ以上で試すと、 $31 \times 31 = 961$ と気づきます。この問題を解くには、次の力が必要です。

- 961を割り切れればよいという要約力
- 小さな数字で実験する試行錯誤力
- 31という数字に至るまでの意志力
- 得られた数字の妥当性を見る論理力

出典：「考える力がつく算数脳パズル 整数なぞべー (小学4~6年編)」

問題 2



下の図のABCDEの5つのお皿には、それぞれいくつかのキャンデーが載っています。このうち1皿を取るか、つながった2つ以上のお皿を取るによって(たとえばAとB、DとEとAなど)、お皿上のキャンデーで、1から21まですべての個数をつくることができます。それぞれのお皿に載っているキャンデーの個数を求めなさい。

ヒント まず、お皿の取り方を考えると、1皿が5通り、2皿が5通り、3皿が5通り、4皿が5通り、5皿が1通り、合計21通りしかありません。1~21のすべての個数を取れることから、「どの個数でもただ1通りの取り方しかできない」「総和は21個である」という必要条件が見えてきます。あとは、忍耐を要する場合分けで、フローチャートを書いていきましょう。この場合分けを乗り越えるには、相当の意志力が必要です。

出典：「お母さんだからできる！ 女の子の算数力の伸ばし方」※答えは112ページにあります。

親子で
やってみよう！

算数力にもつながる！

「考える力」がつく問題

算数力につながるだけでなく、さまざまな場面で必要になってくる論理的思考力は、

日常の遊びの中で楽しみながら育てるのが、なによりの近道。

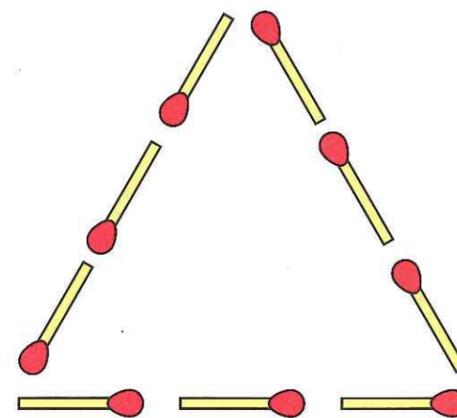
「こうかな?」「ああかな?」と考えること自体が楽しくなるクイズに、ぜひ親子でトライしてください。

低学年向け

低学年のうちは、「考える」ことを楽しむための経験をたくさん積み重ねましょう。未就学のうちから、迷路や間違い探しなどを遊びの一環としてやっておくのもおすすめです。

問題 2

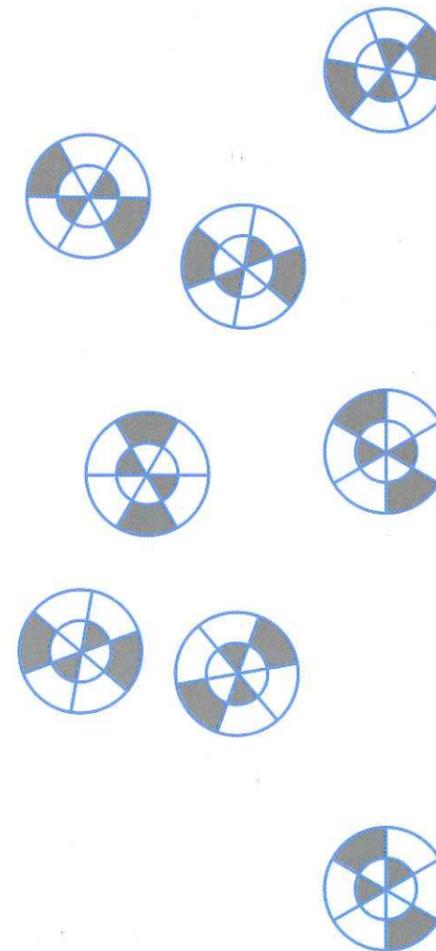
マッチ棒を3本加えて、
広さも形も同じ
3つの形に分けなさい。



出典：「お母さんのための「女の子」の育て方」※答えは112ページにあります。

問題 1

仲間はずれを
1つさがして丸をつけなさい。



問題提供：花まる学習会の教材「なぞべー」

いきなりドリルを与えるのは、子どもからすれば「勉強しなさい」と言われているようなもの。それよりも、遊びながら論理的思考力が育てられるゲームを取り入れましょう。

とくに囲碁・将棋は算数力アップには最高です。必要条件から場合分けをして、進むべき道すじを見つけていく論理力が鍛えられます。

ゲームの後に勝負を振り返る感想戦をすることは、とても大切です。自分や相手の動きを俯瞰して、「こうだから、ああなった」と因果関係に気づくことで、より力がつきます。

1人でするなら数独などのパズルがおすすめです。未就学児には、迷路やまちがい探しがいいでしょう。

とにかく、「考えることが楽しい」「問題を解くのがおもしろい」という感覚を持てれば、算数の学習だけでなく、今後の人生にも役立ちます。

おすすめ
国語力や算数力もつく！

論理的思考力が育つ遊びアイテム

論理的思考力を鍛えるには、ボードゲームが断然おすすめ！とくに、囲碁や将棋は先を見通す力が鍛えられます。親子で一緒に遊べば楽しさが増すため、自然に考える力がつくでしょう。

ドリルから始めるより
楽しいゲームを入りに

ひとりでも楽しく頭を使える！

パズル

小学生のおすすめは『数独』や図形パズル

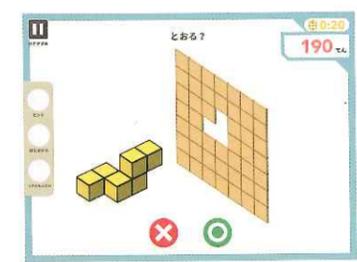
『数独』などの数字パズルは、ルールに基づき数字を埋めていく作業が、論理的思考そのもの。

『始めよう！やさしい数独』なら小学生でも『数独』を解く楽しさを体験できる。ルールに従って盤面を四角に分割する『はじめての四角に切れ』は、九九の力も鍛えられるかも。(ニコリ)



手頃なアプリも活用！

最近スマホやタブレットで使える学習アプリも増えています。ただ、できのよさや内容は玉石混交。まず親が試して、「おもしろい！」と思えるものを、娘にすすめましょう。



『Think! Think!』
立体迷路や積み木数えなど、空間認識力が育つゲームがいっぱいの無料アプリ。わかりやすいビジュアルとしかけで、毎日楽しく継続できます。3人まで登録可能なので、家族で競い合うとやる気が高まりそう。(花まるラボ)

藤井聡太四段が幼少期に使っていた！



『NEW スタディ将棋』

駒を動かせる方向が、それぞれの駒に描かれているので、初心者でもすぐに遊ぶことができる。(くもん出版)

ボードゲーム テーブルゲーム

女の子も夢中になりやすい！

トランプや『UNO』などのカードゲーム、すごろくや『人生ゲーム』などのテーブルゲームも、勝つために作戦を練っていくことで論理的思考力が育ちます。

『アルゴ』

0～11までの数字が書かれたカードを使い、ゲームを進めるうちにわかるヒントをもとに、対戦相手のふせられたカードの数字を推理して当てる。4人までプレーOK。授業で教材として使っている小学校や塾も。(学研)

算数オリンピック委員会開発のカードゲーム



頭脳戦が
思考力を鍛える

9×9の升目が書かれた盤の上で、それぞれ動きの異なる駒を進め、相手の「玉将」を先に捕ったほうが勝つ対戦型ゲームです。



将棋

相手に勝ちたい
気持ちが
脳を活性化！

ゲーム



授業に取り入れる
大学も増加中！

碁盤の上に自分の碁石を置いていき、相手の碁石を囲んで多くの陣地を取ったほうが勝つ対戦型ゲームです。

囲碁

女の子も
夢中になれる
囲碁LOVE
ストーリー



『星空のガラス』 全8巻 モリエサトシ

少女マンガ初の囲碁を題材にした作品。プロ棋士だった祖父から囲碁を教わった13歳の和歌が、天才棋士の鷺坂にあこがれてプロを目指す。恋愛要素もあつ、囲碁のルールも自然にわかるように。(白泉社)

『よんろのご』

縦横4本ずつ線が引かれた「四路(よんろ)」の碁盤に、赤と青のりんごに見立てた碁石を置く。問題集を見ながら碁石を置くことで、「石を取る」「つなげる」という基本的なルールが覚えられる。(幻冬舎)



囲碁のルールを
学べるパズル

好評既刊 洋泉社 MOOK

洋泉社MOOK 幸せに生きる力をつける

3~10歳までの子育て

専門家の知恵×ママのリアルな声をまるごと1冊に!

尾木ママがオススメする!
子どもの心を
伸ばす親子旅
尾木直樹先生

友だち関係・性・受験・
行き渋り・スマホ中毒…
ママのお悩み・
子育てのピンチQ&A
諸富祥彦先生ほか

子どもが幸せに生きていくために
親がすべきこと・
しなくてもいいこと
澤口俊之先生

Special Interview
豊田エリーさん

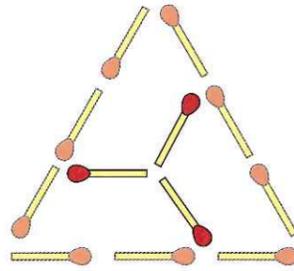
くわばたりえ
インタビュー

幸せに生きる力をつける 3~10歳までの子育て

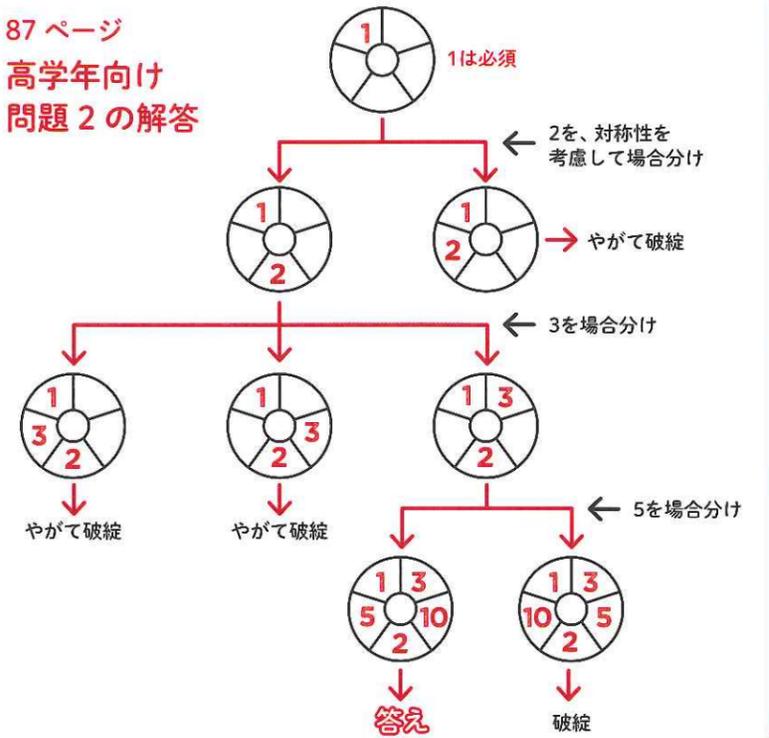


A4変形判/定価: 本体1200円+税

86 ページ
低学年向け
問題2の解答



87 ページ
高学年向け
問題2の解答



洋泉社MOOK

お母さんも娘も幸せになる 女の子の育て方

2017年10月27日発行

発行人 江澤隆志
編集人 井上裕務
編集長 渡邊秀樹
編集 工藤隆宏

発行所 株式会社 洋泉社
東京都千代田区神田駿河台2-2
郵便番号 101-0062
電話番号 03-5259-0251(代)
郵便振替 00190-2-142410(株)洋泉社
<http://www.yosensha.co.jp/>

印刷・製本 日経印刷株式会社

本書の無断転載・複製を禁じます。
乱丁・落丁本はお取り替えいたします。

© YOSENSHA 2017 Printed in Japan



STAFF

表紙・本文デザイン・DTP ★ mogmog Inc.
表紙写真 ★ アマナイメーجز
本文写真 ★ 柏原真己、Gettyイメージズ
校正 ★ くすのき舎
編集・執筆 ★ ことり社、古川はる香
執筆協力 ★ sawako

子どもの脳を伸ばす 最高の勉強法

脳科学者、医学博士が教える12歳までにやっておきたいこと



A4変形判/定価: 本体1200円+税

洋泉社MOOK

子どもの脳を伸ばす 最高の勉強法

脳科学者、医学博士が教える12歳までにやっておきたいこと

“脳のクセ”を活かせば
学習効果は上がる!!

- 脳には学びの適齢期がある!!
- 朝食と学力の気になる関係
- 10人に1人は算数音痴
苦手意識は遺伝する!?